

平成23年度「博士課程教育リーディングプログラム」審査結果について

博士課程教育リーディングプログラム委員会

今日、グローバル化、情報化の進展は著しく、世界は急速にその結びつきを深め、優れた知恵で競い合う時代にあり、科学と技術の発展がこうした社会の進展を牽引している。一方、知の爆発的な拡大は専門分野の細分化をもたらし、知の体系やシステムの全体を捉え確かな価値を見出すことは難しく、今日の世界は、環境、エネルギー問題など、人間・社会・自然が複雑に絡み人類社会の持続可能性を脅かす深刻な課題に直面している。こうした中、専門分野の枠を超えて全体を俯瞰し社会的課題の解決に導く高度な人材は不可欠であり、国籍を問わず優れた人材の獲得競争が激化している。

我が国は、急速な経済成長を遂げ、これまで繁栄を築いてきたが、世界に先んじて少子高齢化と人口減少を迎え、さらに、東日本大震災は未曾有の複合的被害をもたらし、戦後最大の危機に直面している。我が国がこの国家的な危機を克服し、持続可能で活力ある新たな社会システムを創造し、国際社会の信頼と存在感を保ち続けるためには、俯瞰的視点から物事の本質を捉え、危機や課題の克服を先導し、人類社会の持続的発展・成長にリーダーシップを発揮する高度な人材を養成することが不可欠である。

「博士課程教育リーディングプログラム」は、優秀な学生を俯瞰力と独創力を備え広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーへと導くため、国内外の第一級の教員・学生を結集し、産・学・官の参画を得つつ、専門分野の枠を超えて博士課程前期・後期一貫した世界に通用する質の保証された学位プログラムを構築・展開する大学院教育の抜本的改革を支援し、最高学府に相応しい大学院の形成を推進する事業である。

本事業により支援するプログラムは、以下のいずれもの要件を満たすことが求められる。

- ① 国際的に卓越した教育研究資源を土台に、改革理念を共有する教員を結集して、明確な人材養成像に基づき、専門分野の枠を超えた大学院博士課程前期・後期を一貫した学位プログラム（一貫制博士課程及び医学・歯学・薬学・獣医学の博士課程を含む。以下同じ。）を設けることにより、世界に通用する質の保証された博士課程教育を構築するものであること。
- ② 国内外の優秀な学生が専門分野の枠を超えて切磋琢磨しながら、主体的・独創的に研究を実践するとともに、国内外の多様なセクターからの第一級の教員が密接に研究指導を行う魅力ある環境を提供するものであること。
- ③ 優秀な学生を広く産学官にわたり活躍するリーダーへと導くため、解決すべき課題に基づき、産・学・官が企画段階から参画した国際性・実践性を備えた研究訓練を実施するものであること。
- ④ 学長を中心とした責任あるマネジメント体制の下、大学の中長期的な改革構想に基づき、この博士課程教育リーディングプログラムで行う事業が終了した後も、世界を牽引するリーダーを養成する学位プログラムが発展的・継続的に運営されることが期待できる計画であること。また、上記に加えて、申請内容により、
- ⑤ 国の教育・研究資金により継続実施中である大学院教育研究に係るプログラム（グローバルCOEプログラムや組織的な大学院教育改革推進プログラム等）に、複数のプログラム担当者が関わっている場合は、その違いが明確であること、
- ⑥ 他の大学や機関と連携したプログラムについては、連携機関同士の役割分担が明確なものであること、の2つが条件として加わる。さらに、
- ⑦ 申請区分となる以下の3つの類型に応じ、以下の条件を満たすものを選定する。

【オールラウンド型（オールラウンドリーダー養成）】

国内外の政財官学界で活躍し、グローバル社会を牽引するトップリーダーを養成する、大学の叡智を結集した文理統合型の学位プログラムであること。

【複合領域型（複合領域リーダー養成）】

環境、生命健康、安全安心、物質、情報、多文化共生社会等のテーマで、人類社会が直面する課題の解決に向けて、産学官等のプロジェクトを統括し、イノベーションを牽引するリーダーを養成する、複数領域を横断した学位プログラムであること。

※平成23年度は、環境、生命健康、安全安心、横断的テーマの課題解決を目的とするものが対象。

【オンリーワン型（オンリーワンリーダー養成）】

世界的に独自の優れた資源を活かし、新たな分野を拓くリーダーを養成する学位プログラムであること。

平成23年度は、8月に独立行政法人日本学術振興会において国公私立大学から3類型（「オールラウンド型」、「複合領域型」、「オンリーワン型」）101件の申請を受付け、博士課程教育リーディングプログラム委員会の下に、各類型別に審査・評価部会（複合領域型においては、さらに各領域の小委員会）を設け、審査を行った。

それぞれの審査においては、申請計画全体について、書面により主として国際的に卓越した教育研究実績・資源等を確認する「基礎審査」、ヒアリングにより主として明確な改革構想に基づく学位プログラムの構築・卓越性等を審査する「提案審査」を実施した。

また、複合領域型、オンリーワン型の審査のプロセスにおいては、より専門的かつ公正な審査が行えるよう、学識経験者による書面レビュー（1件につき6名程度、延べ521名）を参考としつつ、ヒアリング対象プログラムを選定した。

これらの結果に基づき、11月28日の本委員会において審査結果（21件採択）をとりまとめたので公表する。

（オールラウンド型－3件、複合領域型（環境）－4件、複合領域型（生命健康）－4件、複合領域型（安全安心）－2件、複合領域型（横断的テーマ）－2件、オンリーワン型－6件、合計21件）

資料

1. 平成23年度博士課程教育リーディングプログラム 申請・採択状況一覧
2. 平成23年度博士課程教育リーディングプログラム 類型別採択プログラム一覧
3. 平成23年度博士課程教育リーディングプログラム 審査経過状況一覧
4. 平成23年度博士課程教育リーディングプログラム委員会等の日程について

1. 平成23年度博士課程教育リーディングプログラム 申請・採択状況一覧

区分	オールラウンド型		複合領域型 (環境)		複合領域型 (生命健康)		複合領域型 (安全安心)		複合領域型 (横断的テーマ)		オンリーワン型		総 計			
	申請数	採択数	申請数	採択数	申請数	採択数	申請数	採択数	申請数	採択数	申請数	採択数	申請数		採択拠点数	
													大学数	件数	大学数	件数
国立大学	6	2	18	3	17	4	4	1	8	2	22	5	40	75	10	17
公立大学	0	0	0	0	2	0	1	1	1	0	4	1	8	8	2	2
私立大学	2	1	2	1	3	0	0	0	3	0	8	0	15	18	1	2
合計	8	3	20	4	22	4	5	2	12	2	34	6	63	101	13	21

※各類型ごとの申請上限は1大学1件だが、1大学で複数類型への申請があるため、各類型の合計数と総計欄の大学数の数値は一致しない。

※うち、複合領域型(安全安心)[公立大学]の1件については、平成24年4月に、大学の申し出により辞退となった。

2. 平成23年度博士課程教育リーディングプログラム 類型別採択プログラム一覧

【オールラウンド型】

類型別 整理番号	大学名	プログラム名称	プログラムコーディネーター名	共同実施機関名(※1)	連携先機関名(※2)
A01	京都大学	京都大学大学院思修館	川井 秀一 (副理事・生存圏研究所・教授)		
A02	大阪大学	超域イノベーション博士課程プログラム	平沢 安政 (人間科学研究科・人間科学 専攻・教授)		パナソニック(株)、ダイ キン工業(株)、(株)ベ ネッセコーポレーション、 (株)キャンサースキャ ン、(株)健康都市デザイ ン研究所、アスリートネッ トワーク、(独)国際協力 機構
A03	慶應義塾大学	超成熟社会発展のサイエンス	大西 公平 (理工学研究科・総合デザイン 工学専攻・教授)		

※1 共同教育課程を構想している場合の共同実施機関名

※2 他の大学等と連携している場合の連携先機関名(連携先機関所属のプログラム担当者を含むもの)

2. 平成23年度博士課程教育リーディングプログラム 類型別採択プログラム一覧

【複合領域型(環境)】

類型別 整理番号	大学名	プログラム名称	プログラムコーディネーター名	共同実施機関名(※1)	連携先機関名(※2)
B01	東京大学	サステナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラム	味埜 俊 (新領域創成科学研究科・ 社会文化環境学専攻・教授)		国際連合大学
B02	東京工業大学	環境エネルギー協創教育院	波多野 睦子 (理工学研究科・電子物理工学 専攻・教授)		ジョージア工科大学(アメリカ)、ウイスコンシン大学(アメリカ)、ケンブリッジ大学(イギリス)、シュツットガルト大学(ドイツ)、韓国科学技術院(KAIST)(韓国)、清華大学(中国)
B03	名古屋大学	グリーン自然科学国際教育研究プログラム	阿波賀 邦夫 (物質科学国際研究センター・ 教授)		自然科学研究機構分子科学研究所、自然科学研究機構基礎生物学研究所
B04	慶應義塾大学	グローバル環境システムリーダープログラム	清木 康 (政策・メディア研究科・ 政策・メディア専攻・教授)		プリンストン大学(アメリカ)、ケンブリッジ大学(イギリス)、Asia-Pacific Adaptation Network (APAN)、タンペレ工科大学(フィンランド)

※1 共同教育課程を構想している場合の共同実施機関名

※2 他の大学等と連携している場合の連携先機関名(連携先機関所属のプログラム担当者を含むもの)

2. 平成23年度博士課程教育リーディングプログラム 類型別採択プログラム一覧

【複合領域型(生命健康)】

類型別 整理番号	大学名	プログラム名称	プログラムコーディネーター名	共同実施機関名(※1)	連携先機関名(※2)
C01	筑波大学	ヒューマンバイオロジー学位プログラム	永田 恭介 (人間総合科学研究科・ 生命システム医学専攻・ 教授・学長特別補佐)		ボルドー第二大学(フランス)、エジンバラ大学(イギリス)、ウブサラ大学(スウェーデン)、スタンフォード大学(アメリカ)、ハーバード大学(アメリカ)、カリフォルニア大学サンフランシスコ校(アメリカ)、精華大学(中国)、国立台湾大学(台湾)、車大学(韓国)、梨花女子大学(韓国)
C02	東京大学	ライフイノベーションを先導する リーダー養成プログラム	岩坪 威 (医学系研究科・脳神経医学 専攻・教授)		
C03	東京工業大学	情報生命博士教育院	秋山 泰 (情報理工学研究科・計算工学 専攻・教授)		
C04	大阪大学	生体統御ネットワーク医学教育 プログラム	竹田 潔 (医学系研究科・医学専攻・教授)		(独)産業技術総合研究所、(独)医薬基盤研究所、中外製薬(株)、田辺三菱製薬(株)、第一三共(株)、(株)塩野義製薬、テルモ(株)、パナソニック(株)

※1 共同教育課程を構想している場合の共同実施機関名

※2 他の大学等と連携している場合の連携先機関名(連携先機関所属のプログラム担当者を含むもの)

2. 平成23年度博士課程教育リーディングプログラム 類型別採択プログラム一覧

【複合領域型(安全安心)】

類型別 整理番号	大学名	プログラム名称	プログラム コーディネーター名	共同実施機関名(※1)	連携先機関名(※2)
D01	京都大学	グローバル生存学大学院連携 プログラム	寶 馨 (防災研究所(工学研究科・社会 基盤工学専攻)・教授)		
D02	高知県立大学	災害看護グローバルリーダー養成 プログラム(※3)	山田 覚 (健康生活科学研究科・ 看護学専攻・教授)	兵庫県立大学、東京医 科歯科大学、千葉大学、 日本赤十字看護大学	

※1 共同教育課程を構想している場合の共同実施機関名

※2 他の大学等と連携している場合の連携先機関名(連携先機関所属のプログラム担当者を含むもの)

※3 平成24年4月に、大学からの申し出により辞退となった

2. 平成23年度博士課程教育リーディングプログラム 類型別採択プログラム一覧

【複合領域型(横断的テーマ)】

類型別 整理番号	大学名	プログラム名称	プログラム コーディネーター名	共同実施機関名(※1)	連携先機関名(※2)
E01	東京大学	フotonサイエンス・リーディング大学院	五神 真 (理学系研究科・物理学専攻・ 教授)		
E02	広島大学	放射線災害復興を推進する フェニックスリーダー育成プログラム	神谷 研二 (原爆放射線医科学研究所・ 教授)		福島大学、福島県立医 科大学、(独)放射線医 学総合研究所、(財)放 射線影響研究所

※1 共同教育課程を構想している場合の共同実施機関名

※2 他の大学等と連携している場合の連携先機関名(連携先機関所属のプログラム担当者を含むもの)

2. 平成23年度博士課程教育リーディングプログラム 類型別採択プログラム一覧

【オンリーワン型】

類型別整理番号	大学名	プログラム名称	プログラムコーディネーター名	共同実施機関名(※1)	連携先機関名(※2)
F01	北海道大学	One Healthに貢献する獣医科学グローバルリーダー育成プログラム	堀内 基広 (獣医学研究科・獣医学専攻・教授)		帯広畜産大学
F02	群馬大学	重粒子線医工学グローバルリーダー養成プログラム	中野 隆史 (医学系研究科・医科学専攻・教授)		筑波大学・陽子線医学利用研究センター、国立がん研究センター研究所、群馬県立がんセンター、放射線医学総合研究所、JAXA・宇宙科学研究所、JAEA・高崎量子応用研究所、三菱電機(株)・電力システム製作所、(株)東芝・電力システム社、(株)日立製作所、マサチューセッツ総合病院(アメリカ)、オハイオ州立大学(アメリカ)、重イオン研究所(ドイツ)
F03	東京工業大学	グローバル原子力安全・セキュリティ・エージェント養成	齊藤 正樹 (理工学研究科・原子核工学専攻・教授)		
F04	山梨大学	グリーンエネルギー変換工学	内田 裕之 (グリーンエネルギー研究センター長)		(独)物質・材料研究機構、(独)産業技術総合研究所ユビキタス研究部門、日産自動車(株)総合研究所、(株)東芝電力システム社
F05	名古屋大学	法制度設計・国際的的制度移植専門家の養成プログラム	松浦 好治 (法学研究科・総合法政専攻・教授)		
F06	兵庫県立大学	フotonサイエンスが拓く次世代ピコバイオロジー	宮澤 淳夫 (生命理学研究科・生命科学専攻・教授)		(独)理化学研究所放射光科学総合研究センター

※1 共同教育課程を構想している場合の共同実施機関名

※2 他の大学等と連携している場合の連携先機関名(連携先機関所属のプログラム担当者を含むもの)

3. 平成23年度博士課程教育リーディングプログラム 審査経過状況一覧(総表)

区分		オールラウンド型	複合領域型 (環境)	複合領域型 (生命健康)	複合領域型 (安全安心)	複合領域型 (横断的テーマ)	オンリーワン型	合計	
		件数	件数	件数	件数	件数	件数	大学数	件数
国立大学	申請数	6	18	17	4	8	22	40	75
	ヒアリング 対象数	5	7	9	2	5	9	17	37
	採択数	2	3	4	1	2	5	10	17
公立大学	申請数	0	0	2	1	1	4	8	8
	ヒアリング 対象数	0	0	0	1	0	2	3	3
	採択数	0	0	0	1	0	1	2	2
私立大学	申請数	2	2	3	0	3	8	15	18
	ヒアリング 対象数	1	1	0	0	1	0	2	3
	採択数	1	1	0	0	0	0	1	2
全大学	申請数	8	20	22	5	12	34	63	101
	ヒアリング 対象数	6	8	9	3	6	11	22	43
	採択数	3	4	4	2	2	6	13	21

※各類型ごとの申請上限は1大学1件だが、1大学で複数類型への申請があるため、各類型の合計数と総計欄の大学数の数値は一致しない。

3. 平成23年度博士課程教育リーディングプログラム 審査経過状況一覧(機関別詳細)

【国立大学】

機関名	申請件数							ヒアリング実施数							採択件数						
	(合計)	オール	環境	生命	安全	横断	オンリー	(合計)	オール	環境	生命	安全	横断	オンリー	(合計)	オール	環境	生命	安全	横断	オンリー
1 北海道大学	3		1	1			1	1						1	1						1
2 東北大学	4	1	1	1	1			4	1	1	1	1									
3 秋田大学	1						1	1						1							
4 山形大学	1						1														
5 筑波大学	4		1	1		1	1	2			1		1		1			1			
6 群馬大学	2			1			1	2			1			1	1						1
7 千葉大学	1						1														
8 東京大学	4	1	1	1		1		4	1	1	1		1		3		1	1		1	
9 東京医科歯科大学	1			1				1			1										
10 東京外国語大学	1						1														
11 東京農工大学	1		1					1		1											
12 東京工業大学	4	1	1	1			1	4	1	1	1		1	3		1	1				1
13 お茶の水女子大学	2						1	1					1								
14 電気通信大学	1		1																		
15 横浜国立大学	2		1				1														
16 新潟大学	1		1																		
17 長岡技術科学大学	1						1														
18 富山大学	2			1			1														
19 金沢大学	2		1	1																	
20 北陸先端科学技術大学院大学	1						1														
21 山梨大学	1						1	1					1	1							1
22 静岡大学	1				1																
23 名古屋大学	4		1	1		1	1	3		1			1	1	2		1				1
24 名古屋工業大学	1						1														
25 豊橋技術科学大学	1						1														
26 三重大学	1			1																	
27 滋賀医科大学	1						1														
28 京都大学	4	1	1	1	1			4	1	1	1	1		2	1				1		
29 大阪大学	4	1	1	1	1			3	1	1	1			2	1			1			
30 神戸大学	2			1			1														
31 奈良先端科学技術大学院大学	1		1																		
32 岡山大学	1		1																		
33 広島大学	3		1			1	1	2					1	1	1						1
34 徳島大学	1			1																	
35 高知大学	1			1																	
36 九州大学	4	1	1	1			1	2			1		1								
37 九州工業大学	1		1																		
38 長崎大学	2					1	1														
39 熊本大学	1						1	1					1								
40 宮崎大学	1						1														
合計	75	6	18	17	4	8	22	37	5	7	9	2	5	9	17	2	3	4	1	2	5

【公立大学】

機関名	申請件数							ヒアリング実施数							採択件数							
	(合計)	オール	環境	生命	安全	横断	オンリー	(合計)	オール	環境	生命	安全	横断	オンリー	(合計)	オール	環境	生命	安全	横断	オンリー	
41 横浜市立大学	1						1	1						1								
42 静岡県立大学	1			1																		
43 岐阜薬科大学	1						1															
44 名古屋市立大学	1			1																		
45 大阪市立大学	1						1															
46 兵庫県立大学	1						1	1					1	1							1	
47 県立広島大学	1					1																
48 高知県立大学	1				1			1				1		1					1			
合計	8	0	0	2	1	1	4	3	0	0	0	1	0	2	2	0	0	0	0	1	0	1

【私立大学】

機関名	申請件数							ヒアリング実施数							採択件数						
	(合計)	オール	環境	生命	安全	横断	オンリー	(合計)	オール	環境	生命	安全	横断	オンリー	(合計)	オール	環境	生命	安全	横断	オンリー
49 明海大学	1						1														
50 城西国際大学	1						1														
51 慶応義塾大学	3	1	1	1				2	1	1				2	1	1					
52 順天堂大学	1			1																	
53 昭和大学	1						1														
54 帝京大学	1			1																	
55 早稲田大学	2	1					1	1					1								
56 情報セキュリティ大学院大学	1						1														
57 日本福祉大学	1						1														
58 同志社大学	1						1														
59 立命館大学	1						1														
60 関西大学	1		1																		
61 近畿大学	1						1														
62 福岡大学	1						1														
63 福岡歯科大学	1						1														
合計	18	2	2	3	0	3	8	3	1	1	0	0	1	0	2	1	1	0	0	0	0

合計 101 8 20 22 5 12 34 43 6 8 9 3 6 11 21 3 4 4 2 2 6

4. 平成23年度博士課程教育リーディングプログラム委員会等の日程について

